

4 がっひかりごう

令和2年4月1日 輝保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。

桜の花も咲き誇り心華やぐ季節になりました。今年度も新入園児さんを迎え、子ども達は、園生活に期待感一杯です。しかし、その一方で緊張感や不安も感じています。安心して園生活が送れる様に、一人ひとりに細やかに関わっていきます。気になることがあれば、いつでも保育士にお声掛け下さい。また、友達や職員と一緒に遊ぶ経験を広げながら、身の周りのいろんな事への興味関心、活動への意欲を育てていきたいと考えています。これから一年間、ご支援とご協力をお願いいたします。

【登園前の健康チェック】

- ・朝の目覚めはどうでしたか？
- ・朝ごはんは食べましたか？
- ・顔色はいいですか？
- ・機嫌はいいですか？

新しい生活が始まり、緊張や慣れないことが続くと疲れがたまってきます。

お子さんの様子がいつもと変わっているような場合は、保育士にお伝え下さい。

無理をさせず、ゆっくりお家で過ごすことも大切です。



★ お 願 い ★

4月には、0才から5才までの園児全員の内科検診と歯科検診があります。

全員、必ず受診の必要があります。

可能な限り、欠席が無いようにしてください。

= 4月の行事予定 =

- 1日(水) 入園式
- 8日(水) 内科検診
- 10日(金) 避難訓練
- 16日(木) 歯科検診
- 24日(金) 身体測定・誕生会



= ナース・レポート =

過日は、予防接種表記録の記入ありがとうございました。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止できることがあります。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人ひとり違うことから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよくわかっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのが最良だと思います。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

《《《 お 願 い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 大人の関わり方 ☆☆

1. ほめることの意義

人は誰でもほめられるとうれしいものです。

子どもの場合は特にそうです。

そして、そのうれしいという気持ちは、心を和ませ、子どもの自尊感情や前向きに取り組もうとする意欲を高め、自らを向上させようとする力になります。

ほめることには子どもの自尊感情を高めるうえで大きな効果があるのです。

ところが、日本の場合、大人はほめることには消極的です。







ほめるよりもむしろ欠点を直したいところに目を向け、叱ったり、注意して育てようとする傾向が強くあります。

良くないことをすれば、叱るのは当然ですが、それだけだと子どもたちの心を萎縮させてしまうばかりになりかねません。

ぜひ、日常生活の中に子どもの良さを見つけ、「ほめる」割合を増やして子どもを育てていきましょう。



「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

こ ど も の よ う す	たんぼぼぐみ 0才児 	春の温かい陽気に包まれて、新年度がスタートしました。この1年は、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。愛着とは、乳児期から幼児期初期に形成されるといわれています。人を信じ心から安心して、この人がいれば大丈夫と言う心の基盤をつくるものです。ご家族の元、特にお母さんという時は、そんな安心して子どもさんの姿があるのではないのでしょうか。これまで、お家の方と築いてきた関係をこれからは保育士とも築いていきます。子ども達にとって、寂しい、悲しい、嬉しい、楽しいと様々な場面に出会ったとき、いつでも一番に駆けつけ気持ちを理解してあげられる、その思いに寄り添える存在になれるように保育していきます。この大切な時期、ご家庭で過ごすときは、是非、親子の時間を大切にしてください。1年間よろしく願い致します。
	たんぼぼぐみ 1才児 	今年度も、もうすぐ2才を迎える子から、1才になったばかりの子まで幅広くいます。1才児は、自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張、思いをしっかり受け止める事を大切にかかわっていきます。その中でも、してはいけない事(危険なことや人を怪我させる事)はしっかり伝え、善悪を伝えていきます。また、身の回りの事を自分でしようとする事も増えてきます。子どもの自分でしたいという思いを大切に、さり気なく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるようかかわっていきます。保育者や友達と一緒に生活したり、遊んだりする中で、たくさんの楽しい経験をしていきたいと考えています。一年間、よろしく願い致します。
	すみれぐみ 2才児 	4月は進級児にとっても、新入園児にとっても新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。少しでも早く、楽しい毎日になるよう関わりを深めていきます。2才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。お互いの思いを言葉にしなが、友だちの存在に気付けるよう見守っていきます。また、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。たくさんの楽しい経験や発見をしていきたいと考えています。一年間、よろしく願い致します。
	ちゅうりっぷぐみ 3才児 	3才から4才を迎えるこの時期は、全身を使った運動や手指を操作する力が発達し、毎日の基本的な生活習慣が確立していきます。これらの習慣が自立していくためには、周囲の大人の協力が必要ですが、この場合の協力とは必要以上の手助けをせず、子どものする事をじっと見守るという事です。手助けを減らし、身の回りの事にどんどん挑戦させましょう。少しでもできたら大きな位置褒めましょう。認められる事で子ども自信に「もう赤ちゃん組じゃない」という自覚と「できた！」という自信が生まれ新たな挑戦に繋がっていきます。まずはコミュニケーションをとりながら自分の席を覚えることから始め、「自分の居場所がある」という安心感をもって過ごせるようにしていきます。1年間宜しく願い致します。
	ばらぐみ 4才児 	ばら組では遊びや活動を通して社会性を身に付け、自律を目標に活動していきます。ルールの大切さに気付いて守ろうとするようになり、友達と活動する楽しさも感じます。時には主張がぶつかり合い、ケンカも増えてきます。しかし、その経験を重ねることで「相手の気持ちを考える」、「自分たちで解決する」力を育むことが出来ます。その過程では周りの大人の温かい関わりを感じ、自分が受け入れられている安心感を持つことが必要不可欠です。安心感を得ることで自信に繋がり、自分の気持ちだけでなく周りの人の気持ちも考えられるようになります。また、心が最も揺れ動き、自分をコントロールしようと葛藤しますが、一緒に子どもの成長を見守り、育んでいきましょう。
	ひまわりぐみ 5才児 	ご進級おめでとうございます。年長組は就学に向け、生活リズム(早起き、早寝、朝ごはん、排便の習慣)を整え、自分の事は自分でできるように取り組んでいきます。また、この一年間でいろんな事に興味を持ち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人の関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。それに加え、友だちと協力して取り組む活動で友だちと一緒にやり遂げる楽しさを感じたり、運動遊びでたくさん体を動かして遊ぶ面白さを感じたりして体力をつけていってほしいと願っています。一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もありますので、それぞれの思いを受けとめ、自分達で新しい生活の場を整えて、活動に取り組むことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。1年間、よろしく願い致します。